

2019年12月20日 第306号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
<http://www.kyodo-center.jp> mail: [move@zenroren.gr.jp](mailto:move@zenroren.gr.jp)

総がかり行動 今年最後の「19日行動」に2200人

自衛隊を中東に派兵するな! 閣議決定反対!

権力私物化反対! 来年こそ安倍政権を終わらせよう!

総がかり行動実行委員会・全国市民アクションは12月19日夜、「自衛隊の中東派兵反対!『桜を見る会』うやむやにさせない!権力私物化反対!安倍内閣退陣!12・19国会議員会館前行動」を行いました。今年最後となる19日行動には2200人が参加。23日に自衛隊の中東派兵が閣議決定されることに抗議し、「桜を見る会」の徹底追及、来年こそ安倍政権を退陣に追い込もうと決意を固めよう行動となりました。社会民主党・福島みずほ参院議員、国民民主党・日吉雄太衆院議員、立憲民主党・無所属フォーラム・柚木道義衆院議員、日本共産党・宮本徹衆院議員があいさつしました。

主催者を代表し、総がかり行動実行委員会・小田川義和共同代表(全労連議長)があいさつ。「3000万人署名などのがんばりで、改憲発議を押しとどめ、自民党改憲案の提示もさせなかった。私たちのたたかいに確信を持つ。改憲発議を阻止するための新署名を提起した。新年からスタートダッシュで取り組もう」と訴えました。「中東への自衛隊派兵の閣議決定に反対する。9条改憲の先取りであり、たたかいを強めよう」と呼びかけました。

3人の方がスピーチ。安保法制違憲訴訟・差し止め裁判原告・小倉志郎さん(元原発技師)は、「原発はテロリストでも簡単に事故を起こせる。一度汚染されたら元に戻らない」と指摘。「自衛隊がアメリカと一緒に行動すれば、日本を憎む人たちが出てくる。軍隊を持たないのが私たちを守る道だということ周りに広げてほしい」と訴えました。

改憲問題対策法律家6団体連絡会・大江京子弁護士は「イランとアメリカは一触即発の状況。武力衝突の危険性があるのになぜ自衛隊を出すのか。政府は説明をしていない。トランプから言われたから派兵するだけだ。本日、『自衛隊中東派遣の閣議決定に強く反対する法律家団体の緊急声明』を出し、防衛省交渉を行った。9条は武力による威嚇を禁止している。アメリカと連携した武力行使の一体化となる。自衛隊の派兵を許してはいけない。閣議決定させない、派兵させないためにがんばりましょう」と呼びかけました。

辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会首都圏グループ・毛利孝雄さんは「辺野古埋立てに鉄鋼スラグや発泡スチロールの再製品までが投入されようとしている。環境への影響が大きい。那覇地裁あての団体署名は2500団体から協力いただき現地に届けた。辺野古を埋立てたら元には戻らない。私たちの連帯した運動が問われている」と訴えました。

総がかり行動実行委員会・高田健共同代表が行動提起。「自衛隊中東派兵の閣議決定が狙われている。首相官邸前で行動を行うのでご参加を。新署名を提起した。1月から体制を作り直し、安倍改憲を阻止しよう」と呼びかけました。



●閣議決定が行われる日には、首相官邸前で抗議行動を実施します。ツイッターでご確認ください。